

# 社協たより

第187号

2020. 9. 1

点字・墨字版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0026 福岡県直方市津田町7番35号  
TEL0949(23)2551 FAX0949(23)2552  
e-mail:nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp HP:http://www.nogata-shakyo.org/

## 新しい生活様式を!



この度、「直方市シニアクラブ連合会女性部会」及び有志の方から手作りマスク（250枚）を寄付していただきました。いただいた手作りマスクは「認知症の人と家族の会直方」の会員で、家族の介護をしている人を中心に配布させていただきました。

### もくじ

- 防災の日を考える災害弱者の避難行動… 2
- 地域の輪（おもちゃ図書館のおがた）  
情報の広場（不登校・ひきこもりを抱える家族相談・日常生活自立支援事業生活支援員養成講座）  
図書室（筑紫万葉恋ひごころ）… 3

- お知らせ  
（登録ヘルパー募集・赤い羽根共同募金運動開始・車いすなどの貸出物品一覧・令和2年度福祉まつり中止のお知らせ）  
ご寄付… 4

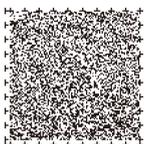
「マスクしてマスクしている人にあう」（啓司句）なんとなく人との距離が遠くなる様な気持ちになるマスクですが、災禍の中、心のマスクは外し、どう楽しみ、前に進むかを考え、皆で支え合っていければと思います。（田中）

「マスクして北風を目にうけてゆく」（梵句）毎年冬休み頃になると、インフルエンザが流行。さあ、マスクの出番です。ところが今年の「マスクの出番」は大きく変わりました。新型コロナウイルス感染症が世界中へ刻々と蔓延する中、今では外出時に靴を履くようにマスクは私たちの生活様式を変えていきました。このような中、一時はマスクを求めても、どの店も品不足でした。マスクのない不安の中、直方市社会福祉協議会に対し直方市シニアクラブ連合会女性部会をはじめ、手作りマスクを寄付してくださった市民の皆様には、本当に感謝いたします。

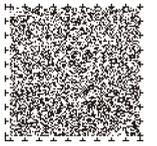
### マスク 昨今

kantera

カンテラ



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



# 防災の日を考える災害弱者の避難行動

今年7月、全国各地で起きた豪雨災害では、河川の氾濫など甚大な被害が発生しました。直方市においても、平成30年7月の西日本豪雨では遠賀川があわや決壊という事態に陥ったことも記憶に新しいと思います。9月1日の「防災の日」に、近年直方市に起こった災害を振り返り、今一度災害の備えについて考えてみませんか？

## 直方市に近年最大の危機が迫った日

平成30年7月6日、前日から大雨が降り続き、朝に犬鳴川・遠賀川の河川氾濫・土砂災害・道路冠水のおそれがあるため「避難勧告」が発令されました。

次々に避難所が開設される中、15時には日の出橋の水位が氾濫危険水位を超え、市内全域に「避難指示（緊急）」が発令され、17時に遠賀川の氾濫計画高水位まで「あと14cm」に迫りました。19時には、堤防が耐えられない最高の水位を約20cm越えて最高水位に到達し、65年ぶりに決壊の危機にみまわれ、床上浸水27戸、床下浸水55戸、その他、土砂災



直方郵便局前河川敷の階段に設置してある痕跡水位プレート

害も発生し、避難所には、最大約3千人の市民が避難することとなりました。

## マイ・タイムラインの作成

マイ・タイムラインは、特に前もって予想され次第に危険性が高まる豪雨や台風等の災害時に「いつ」「誰が」「何を」するのかを決めておく、事前の防災行動計画です。最近では市民が事前計画を作る取り組みが注目されています。

台風の場合一例では、  
**平常時** 居住地の危険性をハザードマップで確認しておく。

**3日前** 台風接近が予想される気象情報をメディアなどで確認し、お互いの予定を家族間で共有する。

**2日前** 家のまわりを点検し、暴風で飛びそうな物などを片付ける。避難時に持ち出す防災グッズや薬などの準備を確認する。

**1日前** 行政からの情報に注意し、いつでも避難できるようにする。

**当日** 警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」で避難に時間のかかる高齢者・障害者などは危険な場所から避難する。

警戒レベル4で全員避難です。警戒レベル4には「避難勧告」「避難指示（緊急）」

急）があります。警報レベル4で全員避難します。警戒レベル5はすでに災害発生状況です。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

## 避難行動要支援者名簿への登録

災害時に自力避難することが困難で、避難支援が必要な方は、避難行動要支援者名簿に登録するため市に届け出てください。本人が同意し、作成・登録後は、平常時から避難支援等関係者と情報共有し支援されます。（条件によって個別支援計画が作成されることがあります）

- 【対象者】①介護保険・要介護3・4・5認定者（施設入所者を除く）②身体障害者手帳1級・2級交付者③療育手帳A判定交付者④精神障害者保健福祉手帳1級交付者となっております。詳しくは、直方市役所高齢者支援課（25-2391）健康福祉課（25-2139）まで、お問い合わせください。

## 災害弱者の自助の備え

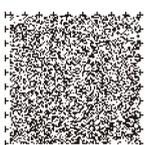
私は自力で避難できない車いすの災害弱者です。梅雨時期には、堤防一杯

に流れる遠賀川を見ても「決壊まではしないだろう」と子どもの頃から思っていました。しかし、一昨年の豪雨による決壊一歩手前の事態や、今年7月7日に「避難準備・高齢者等避難開始」が発令した遠賀川の状況に、危機意識を益々抱くようになりました。

何か平常時にできる備えはないか考えて、自分で備えています。①避難行動要支援者名簿へ登録し、支援者の方に、お会いする度に協力をお願いする。②ハザードマップを見て避難所の場所や危険箇所などを確認。③避難時に慌てないように避難袋の用意。④行政情報メール「つながるのおがた」の登録。災害弱者の避難には自力避難、災害の認識、情報の受信など、さまざまな困難が伴いがちです。ともすれば「人に迷惑をかけたくない」に、「あきらめ」が交じった心情が片隅にあります。やはり「助かりたい」です。

新型コロナウイルスの重複災害防止を踏まえて、例えば大事に至らなくても警戒レベル3の段階で早期避難できるように、「避難行動要支援者名簿」を活用した支援をはじめ、地域の方々の声かけや助けにより、何とか安全に避難できるよう切に思います。また避難行動が起こる毎に検証を重ねて、「逃げ遅れ」が出ないような取り組みが進められていく必要性を感じます。

（藤田）



この社協だよりは、点字版・墨字版もあります。ご希望の方はご連絡下さい。

# 地域の輪

地域に根ざした独自の  
福祉活動を紹介します。

## おもちゃ図書館のおがた

子どもは未来からの預かりものと言われています。障害のある子どもも健常の子どもも、おもちゃによって健全に育って欲しいとの願いを持っておもちゃ図書館は発足しました。

社会活動が徐々に復活してきましたので、おもちゃ図書館も7月から活動を再開しています。3密を避けるため当分は下記のとおり開館となりますのでご了承ください。

### 【開館日】

毎週土曜日  
11:00～12:00  
13:00～14:00

※ご利用はおもちゃの貸し出しのみとします。

おもちゃ・ゲーム等700点あまりを用意しています。遊びだすとまだ帰らないとグズる子どもや、親子が一体になり楽しんでる姿にスタッフも心癒されます。

しかし新型コロナウイルスの影響により、やむなく活動を3か月自粛しています。ご利用頂いていた皆様方は寂しい思いをされていた事と思います。



おもちゃの貸出風景

- ①マスクの着用をお願いいたします。
- ②検温をしてお越しくください。
- ③お持ち帰りの際の袋をご用意ください。

# 情報の広場

不登校・ひきこもりを抱える家族相談

子どもの不登校で悩んでいませんか？不登校・ひきこもりの子どもたちを抱えた経験者が、悩みや気持ちをお聞きします。

ひとりで抱え込まずに、悩みや苦しい気持ちを共有して、学校に行けずに苦しんでいる子どもを一緒に見守りませんか。

不登校でお悩みの方、誰でもお気軽にご相談・ご連絡ください。

### ●相談日

毎月第2水曜日（変更する場合があるので、事前にご連絡ください）

### ●相談時間

10:30～12:00

### ●会場

直方市社会福祉協議会  
（直方市津田町7番35号）

### ●主催

学校に行かない子どもを支える会

### ●問い合わせ

直方市社会福祉協議会

日常生活自立支援事業  
生活支援員養成講座

日常生活自立支援事業では、認知症などで判断能力が不十分な方への支援（福祉サービスを利用するお手伝い、生活費のお届けなど）を行っています。

この事業で利用者のお手伝いをする「生活支援員」の養成講座を開催します。

### ●日時

令和2年10月26日（月）  
13:00～16:00

### ●会場

大野城市総合福祉センター  
（多目的室）

### ●内容

講義「生活支援員の役割」、活動報告など

### ●対象

生活支援員として活動いただける方、生活支援員に関心のある方

### ●参加費 無料

### ●申し込み締切

令和2年10月19日（月）

### ●問い合わせ

直方市社会福祉協議会

## 図書室

### 「筑紫万葉恋ひこころ」

著者 上野 誠  
発行 西日本新聞社  
直方市立図書館 所蔵



大伴旅人や山上憶良らが8世紀に生きた人々の心を、福岡・大宰府で詠んだ歌を、地方出身の万葉集研究の第一人者が大胆に現代訳。軽妙で奥深いエッセイ。万葉集の故郷は、平城京のあった大和なのだが、もう一つの故郷は、九州である。大伴旅人が、長官として大宰府に赴任し、そこに山上憶良らが同じ役人である歌人たちと集まっていた。いわゆる筑紫花壇の時代である。

賢(さか)しみと  
物言うよりは  
酒のみて

酔(よ)ひ泣きするし  
優したるらし (大伴旅人)

偉そうに言うやつより、酒飲んで酔い泣きするやつがまだまし。

いまを楽しもうぞ、宴を楽しもうぞ、遠くの友や妻を想って涙する、人のこころって変わらぬものだなあ。はるか二二〇〇年前の歌なのに。(広田)

登録ヘルパー募集中！詳細は裏面をご確認の上、お気軽にご連絡ください。

## 「登録ヘルパー」募集します

ご利用者の地域生活を、一番近くで支えるとても素敵なお仕事です。

【ヘルパーに楽しさ・やりがいを聞いてみました】

利用者の笑顔を  
引き出せた瞬間

お互いにシフト  
を助け合える

ヘルパー同士  
わきあいあい

休日が  
取りやすい

### ■資格

介護職員初任者研修課程修了者  
(ホームヘルパー2級以上可)

### ■活動時間

7時から21時の間  
(時間は相談の上)

### ■賃金(時給)

1,100円~1,860円

### ■問い合わせ

直方市社会福祉協議会  
総務係



## 車いすなどの貸出をしています

直方市社会福祉協議会では、下記の物品の貸し出しをしています。事前にご連絡(要予約)の上、印鑑を持参してお越しください。

■対象者：直方市内にお住まいの方

■貸出期間：最大2週間

利用料金表	
車いす	200円/1台
わたがし機	500円
かき氷機	500円
ポータブルスピーカー (マイク2本付き)	500円
白杖	無料
アイマスク	無料

### ■問い合わせ

直方市社会福祉協議会

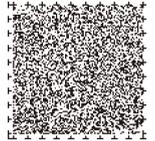
7月、九州豪雨。河川の氾濫や土砂災害は九州全土に広がり多くの犠牲者を出した。コロナ禍で自粛していた営業をやつと再開した旅館なども再び痛手を負い、水没した田畑、めっちゃくちゃになった店舗など、水魔は日々たたつきも奪った。

日本は今、豪雨とコロナ禍が人々を苦しめている。西日本豪雨を教訓に、大規模な河川改修工事により、今年の梅雨は安寧な流れに。なんとも複雑な思い。

(広田)

## 編集後記

## 「赤い羽根 共同募金運動」 が始まります



赤い羽根のホームページ

<http://www.akaihane.or.jp/>

今年も10月1日から12月31日までの3ヶ月間、赤い羽根共同募金運動が全国で一斉に展開されます。

赤い羽根共同募金は、民間の社会福祉事業を支援するための募金として社会福祉法に位置づけられ、市内の高齢者、障害者、子どもたちやボランティアなど、様々な地域の福祉活動を支えています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 「令和2年度福祉まつり」中止のお知らせ

令和2年10月25日(日)に予定していた、令和2年度福祉まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止することとしました。

例年、開催を楽しみにしてくださっていた皆様には、大変残念なお知らせとなりますが、何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

### ■問い合わせ

直方市社会福祉協議会

ご寄付ありがとうございます。

令和2年5月11日から令和2年8月17日  
7件 合計金額 103,401円

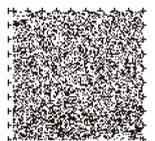
(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)

### 香典返し寄付金

● 感田 (故)伊藤 光代  
● 中泉 (故)広瀬 博子

### 一般寄付金

● 福岡ひびき信用金庫 イングスクラブ  
● 住田 光子  
● 住田 妙実



ボランティアセンターの運営をしています。~ボランティアをしたい人とボランティアを必要としている人をつなぎます~

